

会議の経過	
開会年月日時刻	令和８年２月２７日（金） 午後２時００分
閉会年月日時刻	令和８年２月２７日（金） 午後３時１６分
会議の場所	館林市役所 研修室
会議次第	
1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 議案第 2 号 館林市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 3 号 館林市立小学校及び中学校通学区域の取扱いに関する規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 4 号 館林市文化会館設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 5 号 館林市三の丸芸術ホール設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 6 号 館林市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について 議案第 7 号 児童生徒の表彰について (非公開) 議案第 8 号 令和８年度奨学資金（新規募集）貸与候補者の決定について (非公開) 議案第 9 号 令和７年度末館林市公立学校校長人事について (非公開) 議案第 10 号 令和７年度末館林市公立学校教頭人事について (非公開) 議案第 11 号 向井千秋記念子ども科学館条例の一部を改正する条例の制定について (非公開) 議案第 12 号 令和７年度教育費補正予算について (非公開) 6. その他 7. 閉会	

会議の経過		
出席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	井 上 美智子 堀 口 哲 哉 木 戸 浩 之 中 村 美江子 栗 原 昇
欠席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	
提案説明のため 出席した者	教育長 教育次長 教育総務課長兼学校給食センター所長 生涯学習課長 参事兼学校教育課長 文化振興課長 スポーツ振興課長 向井千秋記念子ども科学館長 図書館長 総括係長 書記	中 村 美江子 戸 叶 俊 文 木 村 和 好 森 田 秀 利 平 井 智 久 中 村 豊 田部井 修 田 中 洋 子 原 幸 恵 岩 瀬 美花里 横 山 瑠璃子

会議の経過	
教育長	定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後2時00分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。 今回の署名委員は3番 木戸委員、5番 栗原委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。 会議では、「令和8年度県市町村教育長協議会開催日程(案)」について協議が行われたほか、「令和8年度群馬県当初予算(案)の概要について」や「群馬県教員育成指標の改訂等について」など、3件の連絡事項がありました。私からの報告は、以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり)
教育長	それでは今回の事務報告について質疑がありましたらお願いします。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	3ページ、1月11日の二十歳のつどいについて、コロナ禍を除いて例年は午前中の開催だったと思います。今年は午後開催ということで、午後開催による良かった点や課題等について教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	今回午後開催とした中で、運営側としましても動きや準備に余裕が生まれました。写真撮影もスムーズでした。冬ですので、午後になると風が吹いてきてしまう場合が多いのですが、午前中に変更したことでそういった影響がなくなったということがございます。また、参加される方も着付けそのものを若干遅らせることができたかなというところがあります。そこらはやはり元々の目的でもありますので、そういった点は良かったと考えております。ただ、今回時間を変えた中で、着付け業者が約1年前から予約をするものですから、一応時間が決まった時点で周知はしたのですが、時

会議の経過	
教育長	間の変更についてはもう少し早くお知らせがほしかったというような声は伺っております。
木戸委員	今後も午後開催ということではよろしいでしょうか。
生涯学習課長	今回、特設課題というものが見当たらない部分もございますので、基本的には次の畑地のつどいにつきましても午後開催としたいと考えております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	同じく3ページの1月21日、あるいは1月29日に行った放課後子ども教室について、随分参加者が多くなって良かったと思います。現在行われている活動内容と、また、人数が増えることによって指導する側の人員が足りているのかを教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい生涯学習課長。
生涯学習課長	地域のボランティアにつきまして、西公民館では十分にボランティアの数も得られているのですが、やはりほかの地域については正直不足している状況もございます。現在の活動内容につきまして、基本的に低学年は宿題をやった後に少し遊びの時間があります。その後に高学年が合流しますので、そうしますと学習団体ですとか、あとは以前にもご質問いただきました館林高校によるレスリング体験や、缶バッジづくり体験などの体験事業を行っております。
栗原委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	4ページ、3月27日に春休み特別企画とありますが、内容について教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらの春休み特別企画につきましては、以前群馬県民の日特別企画ということで、女子高生の企画・立案も含めた中で実施した経緯があります。そのときに子どもたちから「ぜひまた参加したい」という意見が多かったものですから、今回はその第2弾ということで子どもたちの居場所づく

会議の経過	
井上委員 生涯学習課長	り、そして、違う年齢の方とのグループ活動を通して協調性やコミュニケーション能力を育むことを目的に行っております。今回も女子高生に参加していただきまして、企画・立案から実行・評価、そういった探究活動の参考としていただくために実施するものです。 参加者ですが、女子高生以外の参加率はどうなっているのでしょうか。 こちらにつきましては先日開催伺いが出たばかりでこれから募集を行うのですが、基本的には市内の小学生30名を対象としております。ですので、募集した結果によってはご質問にお答えができると思います。
井上委員 教育長	わかりました。
堀口委員 教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
生涯学習課長	はい、堀口委員。
教育長	6ページ、城沼公民館で1月30日に「からだコンディショニング講座」というものがありますが、内容を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらは日常の動き、いわゆるその人の動きの癖によってどうしても凝り固まってしまうと筋肉をほぐしまして、健康な体を維持させることが目的となっております。今回、50歳代60歳代の方が大体メインとなりまして、17名の方が参加されたのですが、女性の方が多く、17名のうち男性は2名だけだと伺っております。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	関連しておいでよ公民館の一環だと思いますが、このネーミングを選んだ理由と、ほかの館では同様の行事は行わないのかを教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらにつきましては、元々各公民館の指導員が女性セミナーという基本的な学級講座を担当しておりまして、が女性を対象として行っているのですが、皆さんご高齢になってしまったものですから、女性セミナーと高齢者教室の参加者が同じ方になってきており、少しここに加えていきたいということで、指導員たちが集まって、今後女性セミナーに代わるものとし

会議の経過	
	て何かいいものがないかというものを話し合った中で、おいでよ公民館というタイトルが決まったそうです。今はトライアル事業として今年度から今年の年末くらいまでの期間に全公民館で実施して、女性セミナーに代わる形で行う公民館もあれば、女性セミナーとしてやはり続けた方がいいねという答えを出す公民館もあると思いますので、そのように今後進めていくこととなります。ただ、公民館によって開催頻度などに若干差が出てくるものと考えております。
栗原委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	12ページ、1月8日のふれあい学級3学期始まりの式について、学級生欠席のため中止となっておりますが、何か特別な理由があったのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	1名は午前中まで出席して午後は早退しておりまして、もう1名は13日から入所を予定している所以この日は入所していませんでした。ほかの学級生につきましては、3名は学校に登校しており、研究所には来ませんでした。あとは、インフルエンザや風邪等の体調不良、家の都合や本人の気持ちの関係でお休みということで、結果的にはゼロなり中止になってしまいました。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	10ページの小中学校生徒指導担当者会議、いじめ問題への取組についての各校の成果と課題とありますが、詳細を教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	各学校で様々な取組をしておりまして、学校生活アンケートの結果を組織的に扱ったり、長期休業前の心の健康観察とそれに基づく二者面談を実施したりと、早期発見・早期対応に努めたということです。また、多くの学校で児童生徒主体の取組を行う場の設定や、それを計画しているということです。例えば、生徒総会でいじめ防止を議題にしたとか、縦割り活動、

会議の経過	
	人権週間、ありがたいの掲示物、生徒会による体育祭企画など、非常に多くの活動を通していじめの未然防止になったのではないかとということと併せて、職員と子どもたちの意識を高めることができたというお話がありました。課題といたしましては、各学校、SNSに起因するトラブルの対応が非常に難しいということが現状として挙がっておりました。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	12ページ、1月20日の道徳授業改善プロジェクトチーム授業公開・研究報告会について、研究内容と成果・課題等があれば教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	こちらは、研究所の道徳班が道徳授業の改善プロジェクトとして実施しました。研究テーマは「道徳的価値について自分自身との関わりで考えて話し合う道徳授業の実践」ということです。特に、発達段階に応じた主発問と補助発問の精選を通してということで研究に取り組みました。成果といたしましては、発問構成を考える際に、資料の内容や場面から考えて捉えていくこと、考えたくなるポイントや話したくなるポイントを意識した発問、自分ごととして振り返りの時間の確保等を意識した授業づくりに努めることができたといった点が成果となっております。課題といたしましては、なかなか子ども同士で考えたり、話し合ったりする経験がまだまだ積み重ねる必要があるということ、発問の構成や評価の在り方と心に響く道徳の授業づくりに努める必要がまだまだあるといったところです。
栗原委員	これからも課題解決に向けて、取り組んでいただければと思います。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	5ページから6ページ、1月24日に小学校家庭教育学級合同講演会がありましたが、参加者の少ない学校もあって、人数としては少なかったのではと思います。何か要因等はあるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。

会議の経過	
生涯学習課長	今回は68名が参加しました。各小学校家庭教育学級の児童を主な対象として開催するもので、各公民館主事も参加するのですが、日程を調整してもどうしても出られないご家庭というのは出てしまうのかなと思います。家庭教育学級の方も昔は入学式に説明を行って希望者を取る形だったので、元々が少ないです。最近は学年で参加していただきますので、そういった点では希望される方はいらっしゃると思います。主事が間に入って当然周知も行っておりますので、そういったある程度個人的な都合になってしまうのかなと考えております。
井上委員	ありがとうございました。
教育長	はい、教育長。
木戸委員	はい、木戸委員。
教育長	24ページ、1月17日に地域クラブ活動等推進週間とありますが、こちらの事業内容について教えてください。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	地域クラブ活動推進週間につきましては、今回、科学館で科学実験を通じた事業を実施いたしました。ストームグラス作りということで、樟脳やアルコールなどの混合液をガラス容器に入れて置いておきますと、天候で中の結晶が変化する様子を観察できるというものです。透明になったり、ふわふわ浮いたり、雪のようになったり、羽のようにふわっとした形になったり、結晶化したりということで温度や湿度、気圧によって中が変化する様を観察しました。制作した作品は持ち帰るということで、子どもたちも非常に熱心に取り組まれました。また、高校生ボランティアが助手を務めたのですが、親しみやすいということからも事業効果を高めることができました。楽しみながら科学の不思議に触れられた良い講座となりました。
木戸委員	地域クラブ活動等推進週間というのはどういったものでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	現在、全国的に部活動の地域展開という形で学校の部活動を地域に受け皿を見つけて取り組んでおりまして、その一環として1月に2日間、2月に2日間行いました。その中の一つを科学館で行うということで、子どもたちが体験活動をしたものです。様々な部活動のほか、日頃学校にはないボッチャやなぎなたなどもありましたので、その取組を来年度も引き続き行っていく予定です。
木戸委員	全国的に1月と2月に行うものなのですか。

会議の経過	
学校教育課長	そういったわけではなく、本来は日頃の活動や土日の部活動も含めてというものです。当面の見通しでは令和10年度くらいまでには土日の部活動は地域にということで、その取組の一環として本市では1月と2月に行いました。
木戸委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	関連して、先日、部活動の地域展開に関するテーマで文科省が主催する研究協議会に参加したのですが、そこで今の取組についてもお話ししました。グループトークをしたほかの参加者からも「科学クラブやポッチャを地域的にやっているものはないので、良い取組ですね」と言っていただきました。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	ありがとうございます。私もいろいろな活動にできるだけ多く参加してきましたが、子どもたちも笑顔で参加していて、日頃やっている部活動を体験する子どももいますし、また、違った部活動を体験した子どももいました。普段教わっている先生とはまた違った立場の方に教えてもらえること、初めて体験する活動もあるということで、非常に生き生きと活動しておりました。また、地域の方々にお世話になればと思っています。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	23ページの科学館事業で、1月24日に行った宇宙学校たてばやしの内容について教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	こちらはJAXAの企画で、小中学生を対象に全国各地で開催されている事業です。群馬県では2015年前橋市で行って以来ということで11年ぶりの開催です。館林市としても初めての開催となります。講師はJAXAで宇宙に関する研究をされている新進気鋭の研究者2名をお招きしました。内容は、ブラックホールに関することと宇宙における有機分子の進化と生命に関することで、難しいお話ではありましたが、子どもたちが付

会議の経過	
	いていけるということがわかりました。講師の方が15分専門のお話をされた後、45分の質問タイムがあったのですが、その間もずっと質問が止まらずに子どもたちがブラックホールや有機分子、生命、進化という部分に非常に興味を持っていました。また、講師にビッグバン、宇宙論などについてもっと知りたいというお話をされていて、とても有意義な内容でございました。
栗原委員	講師の方は無料というわけではないですが、先方から来ていただいたということですか。
向井千秋記念子ども科学館長	持ち回りでJAXAの事業の一環として来ていただいている形です
栗原委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	11ページ、児童生徒の不登校状況に関連して、中学校3年生の不登校生徒の進路はどのような状況でしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	公立高校の合格発表が3月4日ですので、不登校の子どもたちがどのような進路なのかはまだ全体的には把握していないのが現状です、ただ、例えばふれあい学級に来ている3年生が5名いるのですが、その子どもたちの進路を見ますと、通信制高校に2名合格しております。そのほかには今後結果待ちということで、普通高校の普通科や通信制、定時制などを希望しておりますので、その結果待ちです。昨年度ですと、やはり通信制が多く、近辺ですと成美学園には7名ほど進学しております。あとはけいゆう国際学園、鹿島学園の系列の学校ですが、そちらに5名進学しております。また、私立高校、公立高校の定時制も多くて、県内の定時制もあれば、羽生高校の定時制にも進学しております。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	13ページの文化振興課について、伝統文化教室「八木節教室」は結構参加者も多くていいなと思います。今の活動内容や参加した子どもたちの様子、また、成果発表会等があるのか教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。

会議の経過	
教育長 文化振興課長	はい、文化振興課長。 毎年少数精鋭の講座だったのですが、今回は小学校のバックアップもありまして、47名ほどの応募がございまして、そのうち小中学生が16名となりました。意外と大人の方も多かったです。今回は全6回講座で3か月間にわたって行われました。八木節連合会の皆さんの指導による講座となりました。2月8日の郷土芸能発表大会の中で受講生全員による成果発表の場を設けていたのですが、大雪で中止になってしまいまして、3月8日の文化協会春のつどいがございまして、その舞台発表の中で発表する準備を進めているところです。発表後に閉講式を予定してございます。
栗原委員	意欲的で関心のある方が多くあったのですね。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	給食の関係で、中学校3年生に対して給食時学校訪問で「卒業後の昼食について」という指導をされたようですが、どのような内容でしょうか。また、受講した3年生の反応を教えてください。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	こちらは毎年中学校3年生に実施しているものです。卒業しますと給食がなくなってしまうので、栄養の観点からお弁当の作り方のポイントなどを冊子にまとめて配布しております。体づくりや栄養づくり、栄養ですと特に牛乳を毎日飲まなくなりますので、カルシウム不足にならないようになど、そういったお話をしたそうです。生徒は真剣に聞いていたと栄養士からは聞いております。
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	30ページの給食献立について、13日金曜日に「図書給食～とんかつのぼうけん～」とありますが、どのような献立でしょうか。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	こちらにありますように、『とんかつのぼうけん』という本があるそうです。中身は私も知らないのですが、そういった本や物語の中に登場する料理を給食の中で月1回提供して、本に興味を持ってもらうことと、それを

会議の経過	
	通じて食への関心を高めてもらうことを目的にこういった取組をしております。
井上委員	本の読み聞かせなどはしないのですか。
学校給食センター所長	そこまでの時間はありませんので、残念ながら行っておりません。
井上委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	17ページ、3月8日にヘルスバレーボール交流大会という事業がありますが、内容について教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	こちらは教育委員会と館林市スポーツ推進委員会が主催して行う大会として広報たてばやし2月号や市公式ホームページなどで周知しております。中学生以上を対象に募集を行いまして、本日が申込締切日となっているのですが、現在12チーム、68名のエントリーをいただいております。下は14歳から上は77歳までお申し込みいただいているところでございます。運営や審判などにつきましては、スポーツ推進委員が中心となって行っておりまして、例年見ておりますと、各チーム笑顔で和気あいあいとプレーされておりまして、参加者同士の交流が深く図られているように見受けられます。
井上委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第2号 館林市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 本市における教育委員会事務局の組織を明確にするため、本規則の一部を改正しようとするものである。

会議の経過	
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	確認ですが、教育部は教育委員会事務局ということによろしいですか。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	教育委員会は、教育長と教育委員の皆さんで組織されるもので、我々は教育委員会事務局となります。その事務局と教育委員会との関係につきまして、市役所の組織機構上に教育教育委員会事務局というのはあるのですが、部として、教育次長を部長としてきちんとおきましようということですが、教育委員会事務局と教育部は同じですが、外向きは教育部とさせていたただこうということです。
木戸委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第3号 館林市立小学校及び中学校通学区域の取扱いに関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
学校教育課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律(令和3年法律第40号)に基づく標準準拠システムの実施に伴い、本規則の一部を改正しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。

会議の経過	
	次に、議案第４号 館林市文化会館設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について、議案第５号 館林市三の丸芸術ホール設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定については関連した議案であるため、一括して議題とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
教育長	(委員から「異議なし」の声あり)
文化振興課長	ありがとうございます。それでは、このことについて説明をお願いします。 議案第４号 館林市文化会館設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について (別紙資料に基づき一括して説明) 提案理由等： 昨今の物価高騰による施設維持管理費の上昇に伴い、文化会館の附属設備使用料の額の見直しを行うため、本規則の一部を改正しようとするものである。 議案第５号 館林市三の丸芸術ホール設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について 提案理由等： 昨今の物価高騰による施設維持管理費の上昇に伴い、三の丸芸術ホールの附属設備使用料の額の見直しを行うため、本規則の一部を改正しようとするものである。
教育長	ありがとうございます。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	確認ですが、昭和６１年からずっと値上げをしてこなかったのですか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	設備が入った時や会議室にＷｉ－Ｆｉが入った時など、新しいものが入った時は項目が追加されておりますが、基本的に施設についてはほぼ変わらないと値段でずっと運営しておりました。
栗原委員	昭和６１年からですか。頑張りましたね。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りします。本件、議案第４号及び議案第５号につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)

会議の経過	
教育長	異議なしと認め、本件は原案のとおり決定いたします。
生涯学習課長	次に、議案第6号 館林市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。 (別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 地域学校協働本部の活動を推進するための地域学校協働活動推進員を設置するにあたり、必要な事項を定めるため、本要綱を制定しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	第3条の中にもありましたが、学校運営協議会委員とこちらの委員が被ることはあるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	地域によりますが、今のところ公民館ですと活動推進員を中心にこちらの協働本部を設置している場合があります。活動推進員の場合、協議会と協働本部との連携のような業務が入っておりますので基本的にはないと思っておりますが、まだこちらも手探りで明確には決まっていないため、将来的には被る可能性もあると考えております。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	運営協議会委員の皆さんが全員推進員になるというわけではなく、その地域の代表的な方で、学校との連携などを推進できる方を委嘱するという内容の要綱です。ですので、被ることもありますし、被らないこともあります。
堀口委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	第4条に「配置人数は学校及び地域の実情に応じて教育委員会が必要と認める」とありますが、およそどの程度の人数を想定されていますか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	現状は2名程度の配置を考えております。今後につきましては、実際の活動内容や地域の状況に応じて人数を配置していきたいと考えております。

会議の経過	
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	第3条の活動内容について、具体的に想定しているものはありますか。例えば通学路の危険箇所など、教育課題についてどのように関わってくるのか、具体的なものがあれば教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	現在、各地域の方で協働本部設置に向けて進めております。これまでに赤羽、大島、渡瀬の3地域で共同本部が設置されましたが、今年度に入りまして、三野谷と多々良でも設置が進みました。分福や郷谷、ほかの公民館でも設置に向けて取り組んでいるところでございます。令和8年度中には全ての地域、全ての公民館に設置するため、まずはその本部設置に向けた支援を行っていきたいと考えております。具体的な活動内容につきまして、最初に配置する2名には運営協議会と協働本部の連携を図る中でどのような業務が必要になってくるか、今後の活動内容を検証していただくというところも兼ねております。通学路の安全確保というのも、現在安全安心課と学校の方で行っておりますが、地域と学校の中でそれが必要な対策として出てくると対象とするのか、それは今後、実際に動いてみた中になるとと思います。当面は先ほど申し上げた協働本部の設置支援が大きな業務になってきますが、将来的には協働本部との連携等を図っていくことになってくると思います。ですので、具体的な内容としまして、現状では今後の検証をしていくという形になっております。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第7号から議案第12号までについては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)

会議の経過	
教育長	異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。 該当者については、一時退室を願います。 【傍聴人及び事務局対象者 退室】 (非公開)
教育長	【傍聴人 入室】 次に、日程第6 その他で何かございますか。 (委員等から「なし」の声あり) ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会いたします。(午後3時16分)